

日本光学会光設計研究グループ第7回光設計賞

光設計研究グループ主催で“第7回光設計賞”を実施し、以下の通り、光設計に関する優れた研究、技術、発明に対して賞を授与することになりました。

○光設計大賞 (1件)

- ・「フッ化物ナノ粒子膜による高性能光学薄膜の作製」
村田剛氏、石沢均氏、元山いづみ氏、田中彰氏 (ニコン)

○光設計優秀賞 (2件)

- ・「Blu-Ray (BD) と DVD の色収差補正互換対物レンズ」
金馬慶明氏、田中康弘氏、水野定夫氏 (松下電機産業)
- ・「アポディゼーション位相差顕微鏡の生細胞への適用」
大瀧達朗氏 (ニコン)、加藤薫氏 (産総研, JST さきがけ研究 21)、鈴木基弘氏 (ニコン)

なお、11月4日、5日に大阪大学吹田キャンパスで開催される Optics Japan 2004 において、以下のように授賞式と受賞記念講演を行う予定です。

○光設計賞授賞式

日 時： 11月4日 (木) 11:25~12:00
会 場： MO 会場

○光設計賞受賞記念講演

日 時： 11月4日 (木) 13:20~14:50
会 場： B 会場

日本光学会年次学術講演会 OJ2004

期 日： 2004年11月4日 (木)、5日 (金)
場 所： 大阪大学コンベンションセンター (吹田市山田丘 1-1)

プレナリー講演、受賞記念講演、シンポジウム、一般講演等を予定しています。詳しくは、第33巻9号巻頭の綴じ込み、または、OJ ホームページ (<http://www.adthree.com/oj2004/>) をご覧ください。

カラーフォーラム JAPAN2004 (第50回光学四学会連合講演会) 参加者募集

期 日： 2004年11月16日 (火)~18日 (木)
場 所： 工学院大学 (東京都新宿区西新宿 1-24-2)
主 催： 光学四学会幹事会
(日本光学会、照明学会、日本色彩学会、日本写真学会)
フォーラム (招待講演)：

「多原色に基づく高リアリティ映像システム」

山口雅浩 (東工大)

「感動する映像をディスプレイできる画像システム」

宮原 誠 (北陸先端大)

「数理の目で観る絵画の色彩」 小林光夫 (電通大)

「景観色彩」 尾登誠一 (東京芸大)

「画像計測に基づく肌色解析」 津村徳道 (千葉大)

「肌の色の嗜好と心理」 齋藤美穂 (早稲田大)

「源氏物語の色とその時代」 須田勝仁 (大谷女子短期大)

チュートリアル：

「表色—いろいろな表色系—」 塚田由紀 (交通研)

「色の見えモデルと色の見えマッチング」

本村秀人 (松下電器産業)

「カラーディスプレイの原理と特徴」

栗田泰市郎 (NHK 放送技研)

「測色技術の実際」 村田幸男 (村田技術士事務所)

参加費： チュートリアルのみ 16,000 円、フォーラムのみ 11,000 円、両方の場合 21,000 円 (割引)。

問合せ先： カラーフォーラム JAPAN 事務局

電話 03-3950-1641 Fax 03-3565-7717

E-mail: ren-net@vega.ocn.ne.jp

第38回光学五学会関西支部連合講演会

日 時： 2004年12月2日 (木) 10:15~17:05
場 所： 大阪市立大学文化交流センターホール (大阪市北区梅田 1-1-3)

主 催： 日本光学会関西支部、照明学会関西支部、日本色彩学会関西支部、日本分光学会西部支部、日本写真学会西部支部

テーマ： 「人・光・安全安心～安全な暮らしを支える光～」

申込締切： 2004年11月12日 (金) (定員 90名)

プログラムや申込等の詳細については、日本光学会ホームページ (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/sympo.html>) をご覧ください。

平成16年度応用物理学会関西支部シンポジウム「有機エレクトロニクス—バリアフリーコミュニケーションの実現—」

有機エレクトロニクスは次世代のユビキタス情報社会において、存在を意識しないバリアフリーなコミュニケータ—、コンピューターとして応用が期待されています。本シ

ンポジウムでは、この分野の第一線でご活躍の研究者の方々に、有機エレクトロニクスの基礎から応用まで広い範囲にわたっての研究・開発動向についてご講演をいただきます。

日 時： 2004年11月26日(金) 10:00~17:00

場 所： 島津製作所関西支社マルチホール(大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル)

主 催： 応用物理学会関西支部

定 員： 100名(定員オーバーの場合のみ折り返しご連絡します)

参加費： 主催学会員・協賛学協会員2,000円、学生1,000円、一般5,000円

申込方法： シンポジウム名、氏名、所属、連絡先住所、電話番号、Fax番号、E-mailアドレスを記入して、E-mail、Faxまたは往復はがき(返信宛名記入)にて下記までお申し込みください。

申込先： 応用物理学会関西支部事務局

〒565-0871 吹田市山田丘2-1

大阪大学工学研究科応用物理学専攻内

電話 06-6879-4161(火・木のみ) Fax 06-6879-7860

E-mail: muraki@ap.eng.osaka-u.ac.jp

問合せ先： 神戸大学工学部電気電子工学科 喜多 隆

〒657-8501 神戸市灘区六甲町1-1

電話/Fax 078-803-6083

E-mail: kita@eedept.kobe-u.ac.jp

「ズームレンズ設計法」技術講座

本講座では、ズームレンズの近軸理論的な部分から、ズームレンズ特有の収差バランスの取り方や誤差に関する考え方などについての基本的な知識、さらに最近のデジタルカメラ用ズームレンズについてのトピックスの事項などに関する講義に加え、計算機を用いた演習を通して、受講者の方々に感覚的に理解していただくことも意図しています。

日 時： 2004年11月9日(火) 10:00~17:00

10日(水) 10:00~17:00

場 所： 機械振興会館地下3階2号室(東京都港区芝公園3-5-8)

主 催： (社)日本オプトメカトロニクス協会

協 賛： 日本光学会

講 師： 11月9日 福島 省(コニカミノルタオプト)

10日 中村荘一(中村レンズデザイン研究所)

定 員： 36名

参加費： 1名につき(テキスト・消費税を含む)一般55,125円、正会員40,845円、賛助・協賛会員44,940円

申込期限： 2004年11月2日(火)

問合せ先： (社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp http://www.joem.or.jp

「カメラ付き携帯電話の現状と今後の展望」公開セミナー—軽量化技術、表示技術、カメラレンズの成形技術及び光学設計—

本セミナーでは、市場拡大の著しい光学関連分野のひとつであるカメラ付き携帯電話に関する最新技術動向を一日で概観することができます。

日 時： 2004年11月19日(金) 10:00~16:50

場 所： 機械振興会館地下3階研修1号室(東京都港区芝公園3-5-8)

主 催： (社)日本オプトメカトロニクス協会

協 賛： 日本光学会

プログラム：

- ・カメラ付き携帯電話の現状と今後の展望
- ・カメラ付き携帯電話の実装技術と今後の展望
- ・携帯電話向けディスプレイの技術動向
- ・光学部品のための金型加工
- ・プラスチックレンズの発展と利用性
- ・自由曲面プリズムを用いた携帯電話用カメラモジュールの光学系

定 員： 100名

参加費： 1名につき(テキスト・消費税を含む)一般25,515円、正会員15,330円、賛助・協賛会員19,425円、学生4,095円

申込期限： 2004年11月21日(金)

問合せ先： (社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp http://www.joem.or.jp

「ナノ世代のフォトン応用技術」公開セミナー—ナノ領域のフォトンテクノロジー—

本セミナーでは、ボトムアップの流れからバイオメディカル光技術と、トップダウンの流れからEUV技術を支える超精密計測技術および面発光レーザーの最近の進展について講演していただく予定です。

日 時： 2004年11月25日(木) 10:00~16:40

会 場： 機械振興会館地下3階研修2号室(東京都港区

芝公園 3-5-8)

主催：(社)日本オプトメカトロニクス協会光学系設計
技術部会

協賛：日本光学会

プログラム：

- ・ナノテク、バイオ科学とフotonテクノロジー
- ・新しい医療技術とナノバイオフォニクス
- ・ナノテクノロジーを活用する再生医療の最前線
- ・マイクロ/ナノ構造面発光レーザの最近の進展
- ・超精密波面計測

参加費：1名につき(テキスト・消費税を含む)一般
25,515円, 正会員15,330円, 賛助・協賛会員19,425
円, 学生4,095円

定員：100名

申込期限：2004年11月18日(木)

問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp <http://www.joem.or.jp>

「光学系の像形成と評価」技術講座

当技術講座では、特にレンズの設計を中心とする光学系の研究開発技術者を対象に、光学系の像形成と評価に関して実空間におけるコンボリューションやフーリエスペクトル空間におけるOTFの概念などの理解をより深くすることを目的としています。

日時：2004年11月25日(木) 10:00~16:00

26日(金) 10:00~16:00

場所：機械振興会館地下3階2号室(東京都港区芝公園3-5-8)

主催：(社)日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会

講師：小川良太(ペンタックス)

定員：36名

参加費：1名につき(テキスト・消費税を含む)一般
55,125円, 正会員40,845円, 賛助・協賛会員44,940
円

申込期限：2004年11月18日(木)

問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp <http://www.joem.or.jp>

精密工学会主催第303回講習会

テーマ：実験・評価機器マスターへの道その1—硬さ測定

器・粗さ測定器の正しい選択—

日時：2004年12月1日(水) 9:45~16:35

場所：中央大学理工学部後楽園キャンパス1号館2階
1225室(東京都文京区春日1-13-27)

協賛：日本光学会ほか

定員：60名(先着順で定員になり次第締切)

参加費：会員(正会員・賛助会員・協賛団体会員)10,000
円(消費税・資料代込み), 非会員15,000円(消費
税・資料代込み), 学生会員無料(資料なし。希望する
場合は4,000円), 学生非会員6,000円(消費税・資
料代込み)

資料：資料のみもしくは受講者で資料を2冊以上希望
の場合, 1冊4,000円(消費税込み)。資料の発送は講
習会終了後になります。

申込期限：2004年11月24日(水)

申込先：(社)精密工学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和
ビル2F

電話 03-5226-5191 Fax 03-5226-5192

<http://www.jspe.or.jp/service/seminar/seminar.html>

「光学薄膜技術」—光学薄膜技術の基礎~応用コース— 技術講座

今後さまざまな分野でニーズが高まる光学薄膜技術の基礎から応用までを取り扱います。本技術講座は、毎年、受講者のご意見をもとに見直しを図っており、今年度も光学薄膜設計シミュレーションソフトとして人気の高いTFCalcを用いて、光学薄膜に対する実践的な技術習得を目指します。

日時：2004年12月1日(水) 9:00~17:30

2日(木) 9:00~17:00

場所：機械振興会館地下3階研修2号室(東京都港区芝公園3-5-8)

主催：(社)日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会, (社)精密工学会

参加費：1名につき(テキスト・消費税を含む)一般
66,150円, 正会員51,450円, 賛助会員・協賛55,650
円

申込期限：2004年11月24日(水)

問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp <http://www.joem.or.jp>

日本光学会 *news* の掲載申込み先：

〒243-0198 厚木市森の里若宮 3-1 NTT フォトニクス研究所 複合光デバイス研究部

神原浩久 電話 046-240-3238 Fax 046-240-4526 E-mail: kanbara@aecl.ntt.co.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

「光 学」編集局 移転のお知らせ

「光 学」編集局は平成16年9月17日より下記に移転いたしました。

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11

常光ビル7階 (有) 学術新報社内

電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992

E-mail: kogaku@academic-j.co.jp

日本光学会平成16年度幹事 (*常任幹事)

幹事長：	黒田 和男* (東大)	
副幹事長：	春名 正光* (大阪大)	小館香椎子* (日本女子大)
前幹事長：	山本 公明 (オリンパス)	岩田 耕一 (大阪府大)
庶務幹事：	大澤日佐雄* (ニコン)	井出 昌史* (シチズン時計)
	平尾 明子* (東芝)	江口 勝* (ペンタックス)
	長濱 博幸* (トプコン)	大友 晋哉* (古河電工)
	神原 浩久* (NTT)	植松 晴子* (東京学芸大)
『光学』編集幹事：	三尾 典克* (東大)	門野 博史 (埼玉大)
	裏 升吾 (京都工繊大)	
『OR』編集・出版幹事：	植田 憲一* (電通大)	一岡 芳樹 (奈良高専)
	高橋 信明 (防衛大)	
国際協力幹事：	富田 康生 (電通大)	大津 元一 (東工大)
	立野 公男 (日立)	
将来問題担当幹事：	岩井 俊昭 (北大)	山崎 章市 (キャノン)
	辻岡 強 (大阪教育大)	
企画・事業担当幹事：	春名 正光 (大阪大)	小館香椎子 (日本女子大)
	仲間 健一 (日本板硝子)	渡部 文男 (富士写真光機)
	増田 浩二 (リコー)	山下 敦司 (コニカミノルタ)
	鈴木 貞一 (富士ゼロックス)	吉田 慎也 (シャープ)
	宮崎 大介 (大阪市大)	阿山みよし (宇都宮大)
	有本 英伸 (産総研)	佐藤 彰 (コニカミノルタ)
	岡田 英史 (慶応大)	三浦 則明 (北見工大)
	宮城 光信 (東北大)	安達 正明 (金沢大)
	藤原 巧 (長岡技大)	庄司 一郎 (分子研)
	野村 孝徳 (和歌山大)	早崎 芳夫 (徳島大)
	入江 正浩 (九州大)	
